



志茂東ふれあい館

来年3月閉鎖の

跡地に

志茂保育園

(仮称)地域交流室もあわせて整備



区内初の複合学校施設となる、なでしこ小学校への移転により、来年3月に閉鎖となる志茂東ふれあい館の跡地に、志茂保育園を移転させる計画が、30日の区議会第3回定例会内示会で明らかになりました。

区によれば、建築後50年が経過した志茂保育園は、隣接する住宅との位置関係など、将来の改築にあたり解決すべき課題が多いことから、閉鎖後に改修工事をおこなう志茂東ふ

平和 第23回 戦争展

26・27日、北とぴあで開かれました。今年も力作ぞろいの展示。勉強になりました。(のの山けん)



れあい館の跡地に移転することで、保育園の継続した運営と設備の充実を図るとのこと。

移転は2020年1月、新園の開園は同4月の予定で、移転後は指定管理者制度を導入し、管理運営を民間に委託する計画です。

現在90人の定員については、周辺の保育需要

をふまえて受け入れ数増も検討するとしています。

保育園と分離した地域交流室

さらに、保育園の一室に、保育園とは分離・独立して使用できる部屋を整備し、保育園や地域団体が実施する地域の子育て支援、多世

代交流を目的とした活動に利用できる(仮称)地域交流室を設けるとし、具体的な利用方法や管理方法などについては今後、検討する必要があります。

9月に議会と町会自治会連合会に、10月には保護者・近隣への説明がおこなわれます。

市民との共同で政治動かす



7月の都議選で、北区と足立区の日本共産党候補を応援した「勝手連」の交流会が27日、区内で開かれました。そねはじめ、斉藤まりこ両都議とともに、池内さおり衆院議員、そぶえ元希衆院13区予定候補も参加しました。



都議会の報告をする、そねはじめ都議

交流会では、そね候補を応援した「はじめ隊」、斉藤候補を応援した「まりこサポーターズ」から、それぞれメンバーと活動の紹介がありました。また、大田区で藤田りょうこ候補を応援した勝手連の代表も参加、市民の手による、これまでにない独創的な選挙運動の経験と教訓が紹介されました。

あいさつに立ったそね都議は、「野党・交流会では、そね市民との共同で勝利できた選挙。この教訓を今後に生かしたい」とのべ、新しい都議会の現状についても報告。池内さおり衆院議員は、「次は総選挙。幅広い市民のみなさんと心ひとつに小選挙区で勝利し、安倍政権に退陣を迫りたい」と決意表明しました。



サポーターから花束を受け取る斉藤まりこ都議

21店舗の
グルメに舌鼓

赤羽納涼フェスタ2017



赤羽小学校校庭を会場に21店舗のグルメが楽しめる「赤羽納涼フェスタ2017」（主催・同実行委員会）が26・27日の両日で開催。今年も大にぎわいのお祭りで、チーズタッカルビやチヂミ、じゃがバターなどに舌鼓を打ちました。（のの山けん）